

萱瀬☆物語

大村市立萱瀬小学校

学校だより 第13号

令和4年9月27日発行 校長 高以良康弘

「やさしく」「かしこく」「たくましく」

スポーツの秋！ 盛り上がった運動会！



9月18日は台風のため延期になりましたが、22日（木）秋の晴天の下、素晴らしい運動会を開催することができました。中学生49名と小学生72名の児童生徒の堂々たる入場行進から始まりました。今年度のスローガンは、【中学生：「百花斉放（ひゃっかせいほう）新たな道へ 小学生：つき進め！「笑顔・やる気・元気」でゴール】でした。運動会のダンスは、小学校低学年は「Me! a!」高学年は「リアル二刀流」、中学生は「よっちょれ」と「Have a Good Time」。見に来てくださったご家族の方々に良いパフォーマンスをお見せできるようにと一生懸命に踊る子供たちの姿に感動しました。



また、「紅白応援合戦」では、赤組も白組も小中学生が一緒に応援リーダーを中心にして団結している姿を見せてくれました。「親子で卒業」では、萱瀬最後の運動会になる中3生の親子で楽しそうに競技する姿、芸達者な方、変装した方にも目を引かれました。



紅白全員リレーでは、小学生も中学生も勝利を目指してバトンをつなぎ、最後まで全力で駆け抜けていました。どの競技でも、これまでの練習の成果を力いっぱい発揮しようとする子供たちの姿が見られ、笑顔と感動のある運動会、子供たちの成長を感じることができた運動会になりました。



保護者やご家族の皆様、最後まで温かいご声援、片付けへのご協力ありがとうございました。小中合同の運動会で、準備から本番・片付けまで、中学生の姿・手本を身近に感じ、自分たちの将来の目指す姿を思い描くことができる機会であったと思っています。小1～中3までが一緒に集い行う小中合同行事の良さが色々な場面で表れていました。



